

# グリーン社会WGについて

---

令和3年5月21日

国土交通省

## 社会資本整備審議会・交通政策審議会

### 環境部会・技術部会合同の「グリーン社会WG」の開催について

#### ○趣旨

2050年カーボンニュートラルの実現、気候危機への対応など、グリーン社会の実現に貢献するため、我が国のCO2排出量の約5割を占める運輸、家庭・業務部門の脱炭素化等に向けた地球温暖化緩和策、気候変動適応策等に戦略的に取り組む国土交通省の環境分野でのグリーン技術を含めた施策・プロジェクトのとりまとめに向けた調査審議を行う。

#### ○グリーン社会WGの開催

国土交通省の社会資本整備審議会及び交通政策審議会の環境部会及び技術部会の下に「グリーン社会WG」を設置する。

#### ○検討スケジュール及び調査審議の成果

本年夏頃を目途に同WGの調査審議の成果をとりまとめ、環境部会及び技術部会における国土交通省環境行動計画や国土交通省技術基本計画等に関する調査に活かす。

#### 【委員】

◎石田 東生	筑波大学名誉教授	田中 充	法政大学社会学部教授
伊藤 香織	東京理科大学工学部建築学科教授	谷口 守	筑波大学システム情報系社会工学域教授
越塚 登	東京大学大学院情報学環教授	二村 真理子	東京女子大学現代教養学部教授
小林 潔司	京都大学経営管理大学院特任教授	村山 英晶	東京大学新領域創成科学研究科教授
塩路 昌宏	京都大学名誉教授	屋井 鉄雄	東京工業大学副学長、環境・社会理工学院教授
高村 ゆかり	東京大学未来ビジョン研究センター教授	山田 正	中央大学研究開発機構教授
竹内 純子	国際環境経済研究所理事・主席研究員	山戸 昌子	トヨタ自動車(株)先進技術開発カンパニー環境部長

## 第1回 3月3日(水) <済>

議題: ①検討の視点等 ②港湾・海事分野における取組  
(ヒアリング) 横浜市、(一財)日本船舶技術研究協会

## 第2回 3月19日(金) <済>

議題: 暮らし・まちづくり、グリーンインフラ関係の取組  
(ヒアリング) ミサワホーム(株)、東京ガス(株)、豊橋市、長野県、  
瀧健太郎 滋賀県立大学環境科学部准教授

## 第3回 4月16日(金) <済>

議題: ①自動車電動化対応、交通・物流、インフラ関係の取組 ②骨子案  
(ヒアリング) NEXT Logistics Japan(株)、(株)みちのりホールディングス、アスクル(株)、  
ASKUL LOGIST(株)、(一社)日本建設業連合会

## 《今後の予定》

## 第4回 6月1日(火)

とりまとめに向けて

## 第5回 6月18日(金)

とりまとめに向けて

## 国土・都市・地域空間におけるグリーン社会の実現に向けた分野横断・官民連携の取組推進

脱炭素社会

気候変動適応社会

自然共生社会

循環型社会

横断的視点

- ①イノベーション等に関する産学官の連携
- ②地域との連携
- ③国民・企業の行動変容の促進
- ④デジタル技術の活用
- ⑤グリーンファイナンスの活用
- ⑥国際貢献・国際展開

### 省エネ・再エネ拡大等につながるスマートで強靱なくらしとまちづくり

- LCCM住宅・ZEH等の普及促進,省エネ改修促進,省エネ性能等の認定・表示制度等の普及・充実,更なる規制の強化の検討
- 木造建築物の普及拡大
- インフラ等における太陽光発電,下水道エネルギー,小水力発電等の地域再エネ活用促進
- 省CO2に資する都市のコンパクト化,スマートシティ,ウォーカブルな空間形成の推進
- 環境性能に優れた不動産への投資促進 等

### 自動車の電動化に対応した交通・物流・インフラシステムの構築

- 次世代自動車の普及促進,燃費性能の向上
- 自動車の電動化(乗用車,商用車)を活用した交通・物流サービスの推進
- EV充電器の公道設置社会実験,走行中給電システム技術の研究開発支援の推進等の自動車の電動化に対応した都市・道路インフラの社会実装の推進
- レジリエンス機能の強化に資するEVから住宅に電力を供給するシステムの普及促進 等

### 港湾・海事分野におけるカーボンニュートラルの実現,グリーン化の推進

- 水素・アンモニア等の輸入・貯蔵,利用等を図るカーボンニュートラルポート形成の推進
- ゼロエミッション船の研究開発・導入促進,日本主導の国際基準の整備
- 洋上風力発電の導入促進
- ブルーカーボン生態系の活用,船舶分野のCCUS研究開発等の吸収源対策の推進
- 港湾・海上交通における適応策,海の再生・保全,資源循環等の推進 等

### グリーンインフラを活用した自然共生地域づくり

- 流域治水と連携したグリーンインフラによる雨水貯留・浸透の推進
- 都市緑化の推進,生態系ネットワークの保全・再生・活用,健全な水循環の確保
- グリーンボンド,SIB等のESG投資,グリーンファイナンスの活用促進を通じた地域価値の向上
- グリーンインフラの社会実装推進に向けた官民連携プラットフォームの活動拡大 等

### デジタルとグリーンによる持続可能な交通・物流サービスの展開

- ETC2.0等のビッグデータを活用した渋滞対策,環状道路等の整備等による道路交通流対策
- 地域公共交通計画と連動したLRT・BRT等の導入促進,MaaSの社会実装等を通じた公共交通の利便性向上
- 物流DXの推進,トラック隊列走行の商用化,ダブル連結トラックの普及,モーダルシフトの推進
- 船舶・鉄道・航空分野における次世代グリーン輸送機関の普及 等

### インフラのライフサイクル全体でのカーボンニュートラル,循環型社会の実現

- 持続性を考慮した計画策定,インフラ施設長寿命化による省CO2の推進
- 省CO2に資する材料等の導入推進
- 建設施工分野におけるICT施工の推進,革新的建設機械の普及促進
- 道路(道路照明のLED化等),鉄道(省エネ設備等),空港(エコエアポート等),ダム(再エネ導入等),下水道等のインフラサービスの省エネ化
- 質を重視する建設リサイクルの推進 等

重要分野	会議体	主な検討内容
自動車・蓄電池産業	・カーボンニュートラルに向けた自動車政策検討会 令和3年3月以降これまで5回開催 (経済産業省と連携して開催)	・グリーン成長戦略の実行計画の改定に向け、関係業界からヒアリングを実施。
物流・人流・土木インフラ産業	<港湾分野> ・カーボンニュートラルポート(CNP)検討会 令和3年1月以降これまで地域毎に3回開催	・カーボンニュートラルポート(CNP)を形成すべく、全国6地域の港湾において検討会を開催し、4月2日にCNP形成計画作成マニュアル骨子を公表。 ・今年度、有識者の意見等を踏まえつつ、CNP形成計画作成マニュアルを策定予定。
	<道路分野> ・社会資本整備審議会道路分科会基本政策部会 令和3年2月にカーボンニュートラルについて検討	・カーボンニュートラルに向けた道路分野の貢献について審議。
	<建設施工分野> ・建設施工の地球温暖化対策検討分科会 平成20年3月以降これまで6回開催	・燃費基準を用いた低燃費型建設機械指定制度を策定するため、指定条件となる燃費基準や直轄工事における活用方法を主に検討。
	<空港分野> ・空港分野におけるCO <sub>2</sub> 削減に関する検討会 令和3年3月に第1回を開催	・空港の施設・車両からのCO <sub>2</sub> 排出削減のための取組を進めるとともに、空港の特性を踏まえた再生可能エネルギーの活用をこれまで以上に加速。
	<航空機分野> ・航空機運航分野におけるCO <sub>2</sub> 削減に関する検討会 令和3年3月に第1回を開催	・航空機運航全般のCO <sub>2</sub> 排出削減のための取組を、これまで以上に加速・推進すべく、我が国の運航分野の取組の方向性について検討を実施。
航空機産業 カーボンリサイクル産業		
船舶産業	・国際海運GHGゼロエミッションプロジェクト委員会 平成30年以降これまで10回開催	・ゼロエミッション船の商業運航実現に向け、技術開発課題や国際基準、インセンティブ制度の在り方等を包括的に検討。 ・産学官公の連携により、「国際海運のゼロエミッションに向けたロードマップ」を令和2年3月に策定。
	・内航カーボンニュートラル推進に向けた検討会 令和3年4月に第1回を開催	・引き続き、船舶のカーボンニュートラル技術やCO <sub>2</sub> 排出の現状把握、業界等からのヒアリング等を実施予定。
住宅・建築物産業 次世代型太陽光産業	・脱炭素社会に向けた住宅・建築物の省エネ対策のあり方検討会 令和3年4月以降これまで3回開催 (経済産業省及び環境省と3省連携して開催)	・脱炭素社会の実現に向けた住宅・建築物におけるハード・ソフト両面の取組について、現状報告、関係団体からのヒアリング等を実施。